

当院をご利用される皆さまへ、 新型コロナウイルス感染症に関するお知らせ

引き続き、多大なご迷惑をおかけしますが、何卒ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。各お知らせの詳細は、右のQRコードよりご確認ください。

ご来院される前に、下記QRコードから詳細をご確認ください。

発熱症状で
受診される方へ



面会制限、
夜間施設について



令和6年能登半島地震募金について

令和6年元日に発災した「能登半島地震」につきまして、当法人では継続的な支援が必要と考え、北館、東館(旧クリニック)、南館の受付・会計窓口、セブンイレブンの計4カ所に義援金箱を設置しておりました。多くの方にご協力いただき、総額162,005円集まりました。いただいた義援金は、責任を持って被災地にお届けします。温かいご支援ありがとうございました。



令和5年度研修医修了式を行いました

3月15日(金)に、令和5年度研修医修了式を執り行いました。2022年4月より2年間、卒後臨床初期研修として当院で日々研鑽に励み、このたび2024年3月をもって、初期研修を無事修了することができました。将来を支える人材としてさらなる飛躍・ご活躍を期待しております。



新型コロナウイルス感染症に関わる支援のご報告

このたび、当院へ温かいご支援をいただきました。厚く御礼を申し上げます。ご寄贈の品は当院で大切に使用します。

氏名・企業名
高木 美代子 様
ご支援いただいたもの
寄附金

4月以降の東館の土曜日診療体制について

東館(旧まつなみ健康増進クリニック)の土曜日の診療体制につきまして、2024年4月1日より完全予約制に変更します。また、4月からの診療体制変更に伴い、書類のご依頼・受け取りについて、土曜日はお受けできません。詳細は右記のQRコードよりご確認ください。ご来院の皆さまにはご不便をおかけしますが、ご理解の程お願い申し上げます。

土曜日の
診療日はこちら▼



※QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。

理念

私たちは、地域中核の社会医療法人として地域住民の皆様へ、安全で質の高い医療・福祉を効率的かつ継続的に提供する。

〒501-6062 岐阜県羽島郡笠松町田代185-1
TEL:058-388-0111(代)
FAX:058-388-4711
<https://www.matsunami-hsp.or.jp>



基本方針

- ・私たちは、医療における安全を重視し、患者様中心の根拠に基づいた医療・福祉サービスを提供します。
- ・私たちは、患者様や利用者様のプライバシーを守り、権利を尊重します。
- ・私たちは、経営の安定と組織の活性化を図り、職員の働きがいと生活が安定し向上するよう努力します。



公式アカウント始めました!

友だち登録をお願いします!

- 追加方法① ID検索** 「友だち追加」から「@120mggh」で検索してください。
- 追加方法② QRコード** 「友だち追加」から上記のQRコードを読み込んでください。

特集

地域がん診療連携拠点病院

4月1日、厚生労働省から「地域がん診療連携拠点病院」に指定されました。専門的ながん治療の提供や連携体制を整え、地域全体で質の高いがん対策を目指します。



地域がん診療連携拠点病院の指定を受けました。

地域がん診療連携拠点病院とは？

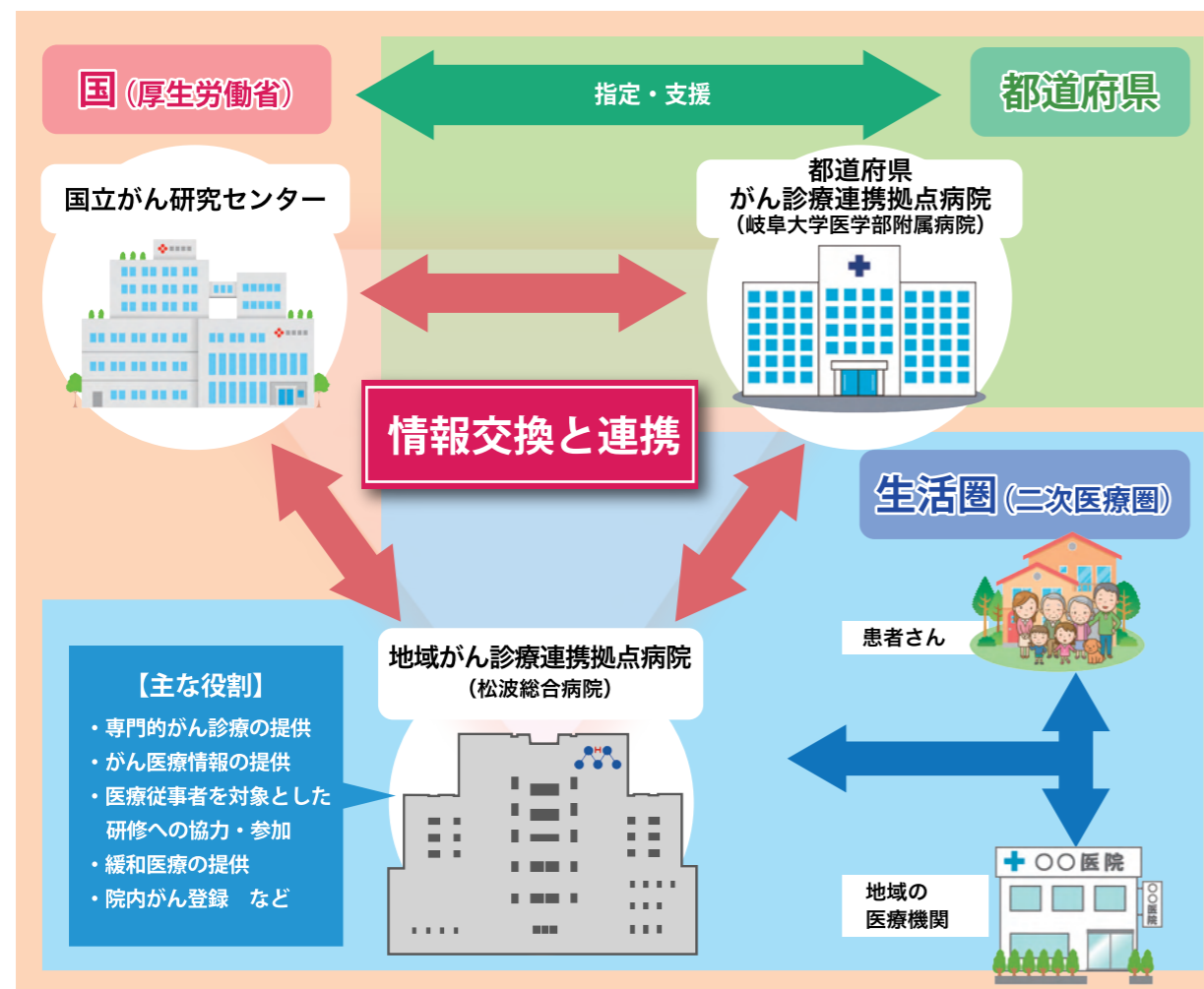
当院は、令和6年4月1日付けで、厚生労働省から「地域がん診療連携拠点病院」の指定を受けました。

地域がん診療連携拠点病院とは、全国どこでも質の高いがん医療を提供できるよう、都道府県知事からの推薦に基づき、厚生労働大臣が指定した病院のことです。

令和6年4月1日時点で、全国344病院が、がんに関する医療や設備、情報提供、他の医療機関との連携などについて、国の定める基準を満たし、指定を受けています。



がん診療連携イメージ図



当院における代表的ながん診療

薬物療法センター (26床)

各診療科(外来・病棟)から依頼された薬物療法を行います。

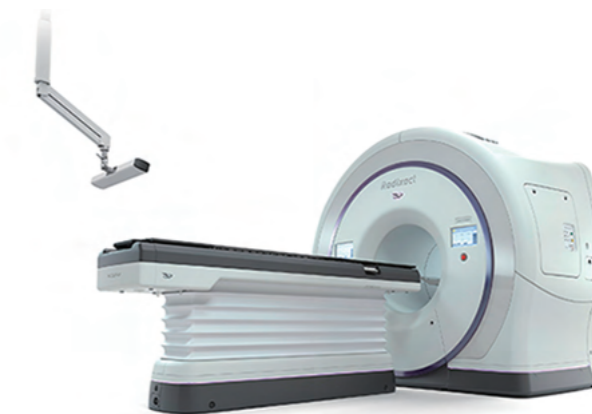
がん薬物療法専門医、がん治療認定医、がん薬物療法看護認定看護師、がん放射線看護認定看護師、がん専門薬剤師、がん専門相談員など、専門性の高い職員がチームで対応します。



放射線治療機器「ラディザクト」

従来の三次元原体照射に加え、強度変調放射線治療(腫瘍の形に合わせた複雑な線量分布が作成可能)や定位放射線治療(ピンポイント照射)といった、より高精度な治療が可能となります。

当院では、放射線治療医、放射線看護認定看護師、診療放射線技師などが中心に治療を行います。
※2025年9月稼働予定



内視鏡手術支援ロボット「ダヴィンチXi」

前立腺がん、胃がん、大腸がん、膵臓がん、肺がんなどさまざまながん手術を低侵襲(治療の際の身体への傷が小さく、負担が少ない治療)で行います。

今後も、手術可能ながんの領域を広げ、身体の負担が少ないがん治療に取り組んでいきます。



がん温熱療法機器「アスクーフ8」

※県内初導入

副作用が少なく、身体に優しい治療が可能です。手術、化学療法、放射線治療を併用することで、治療効果を高めます。

外来での治療が可能のため、当院には関西など遠方からも患者さんが治療を受けに来ています。



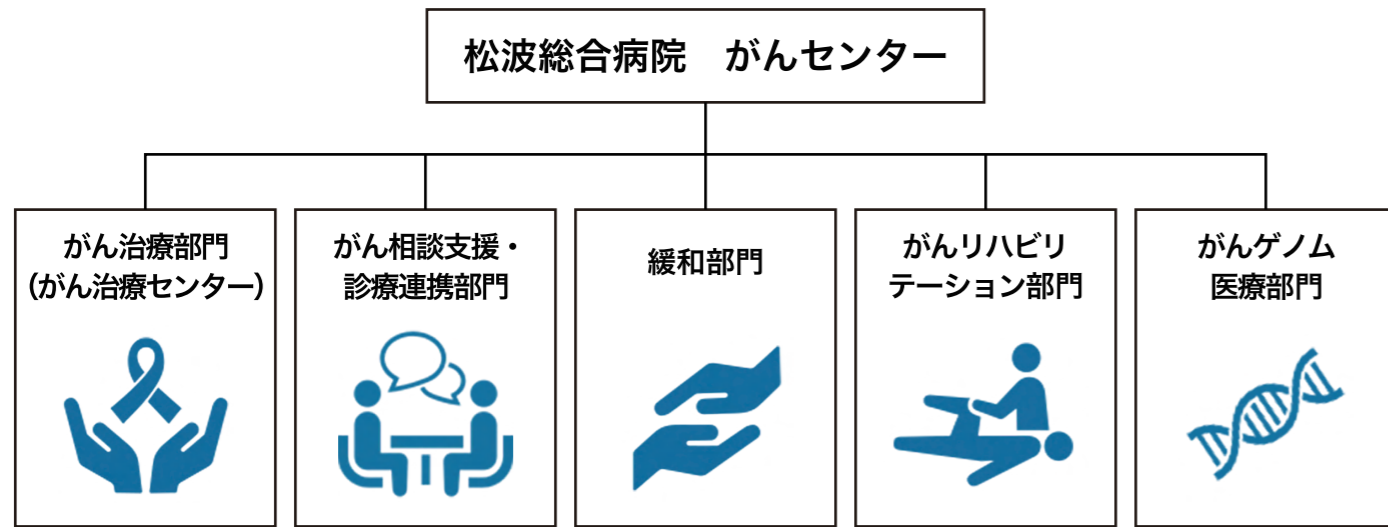
がんセンターのご紹介

約2人に1人が、がん^りに罹患します

日本では、高齢化に伴い国民の半数以上が一生のうちに、がん^りに罹患します。国立がん研究センターのデータによると、男性は65.5%、女性は51.2%(いずれも2019年データ)罹患すると言われています。国民にとって、がん対策は最重要課題の一つです。

当院では、「がんセンター」を立ち上げ、さまざまな専門スタッフが多職種連携で、患者さんに寄り添いながら、その人らしい人生が送れるようQoL(Quality of Life:生活の質)を良好に保ちつつ、治療が行える体制をとっています。

当院のがんセンターは、「がん治療部門(がん治療センター)」、「がん相談支援・診療連携部門」、「緩和部門」、「がんリハビリテーション部門」、「がんゲノム医療部門」で構成されています。



鶴見センター長からのメッセージ



病院長代理
がんセンター長
鶴見 寿

上記のように、がんはとても身近な病気です。その治療の進歩はめざましく、必ずしも不治の病ではなく、多くのがんで根治あるいは良好なQoLを保ちつつ、延命することも可能になってきております。

当院では、手術、化学療法、放射線治療など幅広いがん診療を行ってきました。このたび、令和6年4月1日付で「地域がん診療連携拠点病院」の指定を受けて、改めて診療体制や支援体制の充実化を図り、地域のがん患者さんとそのご家族の支えになっていきたい所存です。

当院のがんセンターは、上記の5つの部門があり、それぞれの部門に専門性の高いスタッフを配置して、がん患者さんごとの最適な治療方法を選択し、その後の人生をその人らしく過ごせるようお手伝いをさせていただきます。

がんセンター
ホームページ



がん治療部門(がん治療センター)

各外来や各病棟から依頼された、薬物療法や放射線治療を実施します。確実ながん医療を受けていただくために、がんに関する専門資格を取得した医師、看護師、薬剤師、相談員を含むチームでサポート体制を整えております。

治療の内容・副作用・注意点などに関する情報提供を行い、患者さんやご家族の不安を軽減できるよう、心がけております。



がん相談支援・診療連携部門

がん相談支援・診療連携部門では、がん患者さんに最適な医療を迅速に提供できるよう、日常的にかかりつけの医療機関の先生方と当院で密な連携を心がけています。また、当院ではがんの治療方法、各治療の副作用、医療費や各種制度、リハビリや就労、緩和治療など患者さんそれぞれが抱えるお悩み・ご相談に対して、がんセンターの各部門と連携を取りながら、課題解決に努めます。



緩和部門

がんは進行に伴いさまざまな症状が出現します。倦怠感、痛み、呼吸困難、吐き気などの身体症状だけでなく、不眠やせん妄などの精神症状も現れます。病気のことだけでなく、ご自宅での日常生活の問題、金銭的な問題などに患者さんやご家族は直面することで、治療の方向性も変わっていきます。

緩和部門では、医師、看護師、薬剤師以外に管理栄養士、理学療法士、臨床心理士、ソーシャルワーカーから構成されるチームとして、患者さんやご家族が快適に過ごせるよう、お悩みや不安を解消するために一緒に考えていきます。



がんリハビリテーション部門

がんリハビリテーションは、がんやがんに対する治療による身体への影響、負担の軽減を促し、身体能力の回復・維持・向上を目的として、重要な役割を担っています。

また、緩和ケアの一環としても有効で、運動機能のみならず、痛みの緩和、生活環境設定、ご家族による介助方法などさまざまなアプローチで、がんリハビリテーションを提供させていただきます。



がんゲノム医療部門

がんゲノム医療は、遺伝子情報に基づくがんの個別化治療の一つです。主ながんの組織を使って、多数の遺伝子を同時に調べる「がん遺伝子パネル検査(がんゲノムプロファイリング検査)」によって、一人ひとりの遺伝子の変化や生まれ持った遺伝子の違い(遺伝子変異)を解析し、体質や病状に合わせた治療などが行われています。



美濃国地域医療リンケージ 設立



2024年度科学研究費助成金(科研費) 基盤研究Cに採択

岐阜県より美濃市、海津市医師会、社会医療法人蘇西厚生会の3法人にて設立した「一般社団法人美濃国地域医療リンケージ」が、4月1日に地域医療連携推進法人として認定されました。3圏域をまたぐ地域医療連携推進法人は県内初です。

美濃国地域医療リンケージでは、中濃医療圏、西濃医療圏、岐阜医療圏をまたぎ、地域医療連携を図ることで、地域に暮らす皆さまが安心して暮らせるための良質な医療を提供することを目指しています。

地域医療連携推進法人とは

医療機関の機能の分担及び業務の連携を推進するための方針を定めて、その方針に沿って、参加する法人の医療機関の機能の分担及び業務の連携を推進することを目的とする一般社団法人です。

美濃国地域医療リンケージの働き

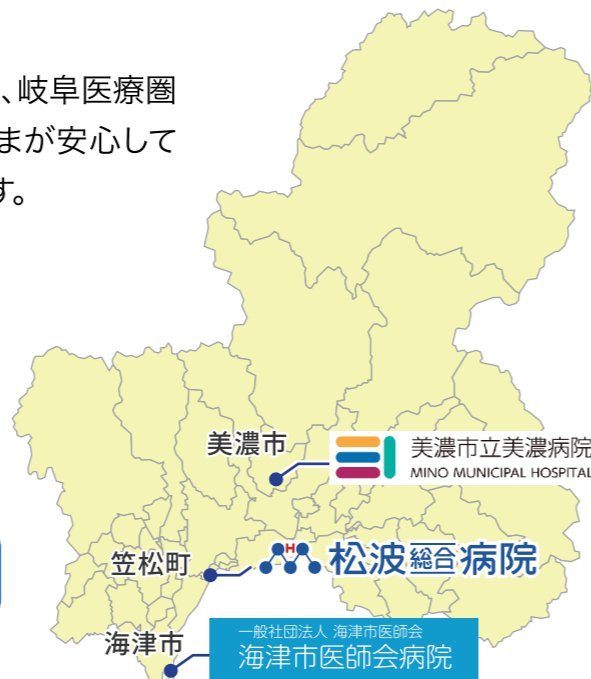
3つの異なる医療圏にあり、それぞれが抱える課題について、医師派遣や人事交流、法人間の連携を有効活用した患者の共同治療などを通じて、お互い補完し合い、課題を解決していくことを目指しております。

【主な施設】

- ・美濃市立美濃病院
- ・海津市医師会病院
- ・松波総合病院、まつなみ健康増進クリニック、介護老人保健施設 他



▲12月17日の社員総会、理事会の様子



地域医療連携推進法人
美濃国地域医療リンケージ
ホームページはこちら



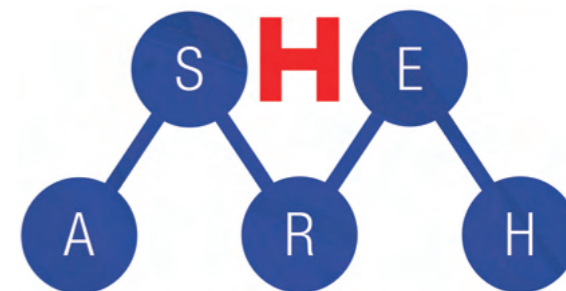
岐阜県内の民間病院では、初の採択

当法人には、民間病院としては全国的にも大変珍しい研究機関「まつなみリサーチパーク(医学研究所)」があります。当法人の5本柱(右図)のうちの一つ「研究(Research)」を促進させたいという、松波英寿理事長の想いから、当研究所は2013年9月に設立しました。

今回、当研究所の吉川智美研究員が、2024年度科学研究費助成事業(以下、科研費)に応募し、採択されました。科研費は、文部科学省の外郭団体である日本学術振興会が、審査と交付を行います。自然科学や社会科学などあらゆる分野の学術研究を発展させることを目的とし、厳しい審査を行った上で独創的・先駆的な研究に対して、助成する研究者の間で最も信頼されている競争的研究費です。毎年採択率は、20%台と狭き門となっているうえ、採択されるのは、大半が大学所属の研究者であるため、当法人のような民間医療機関に附属する研究所が採択されることは、岐阜県内初のことです。

採択された研究課題は、「腸内細菌代謝産物を標的としたコンディショニング法の確立」で、当法人が創部した柔道部の選手などを対象に、試合前に腸内環境を改善させることが、試合のパフォーマンス向上につながるかを検証するものです。近年、アスリートやコーチの間で、競技の際に選手自身の持つ能力を最大限発揮できるよう、技術面の向上だけでなく、コンディショニングを重要視する意識が高まってきています。

将来的に、今回の研究を減量が必要な患者さんなどにも応用できればと考えております。



Art — 医 術 —
 Science — 科 学 —
 Research — 研 究 —
 Education — 教 育 —
 Humanity — 人 間 性 —

▲当法人(蘇西厚生会)の5本柱



▲2024年3月10日 岐阜新聞社掲載

ベストスタッフ・オブ・ザ・イヤー

-Best Staff of the Year-

当院では毎月、ベストスタッフ・オブ・ザ・イヤーの表彰を行っています。各所属で活躍したスタッフを推薦し、表彰します。3月は4名のスタッフが表彰されました。3月6日(水)に開催された合同朝礼において、理事長より、賞状と副賞授与を行いました。



笑顔・挨拶部門

看護師 武藤 聖

今回笑顔・挨拶部門にてこのような賞をいただき、誠にありがとうございます。新人時代より意識していた挨拶でこのような賞を受賞できたことを大変嬉しく感じています。私は看護師として仕事をするうえでコミュニケーションが非常に重要だと日々感じています。そのコミュニケーションの始まりは挨拶だと考えます。今後も積極的に挨拶を行い、円滑なコミュニケーションを行うことで業務やその場の雰囲気の良い環境を与えられるように頑張りたいと考えております。



実務部門

事務 鶴川 美穂

この度は栄誉ある賞をいただき、大変光栄に思います。この賞は私1人の力ではなく、足立施設長を始め部署の皆さんが支えてくださったおかげです。私の部署は、利用者が地域で療養生活が安心して送れるよう、支援しています。その中で私は電話対応や介護保険レセプト請求を業務としていますが、困ったときは互いに相談し協力し合える関係が築けており、とても雰囲気がよく仕事がしやすい環境です。今後も日々の業務を真摯に取り組む、努力を重ねていきたいです。



実務部門

事務 鳥本 智司

今回の受賞を受け、大変驚きました。システム部は業務で様々な職種の方々と問題解決をする事が多く、私へ連絡頂いた場合は、即応・即解決するように対応していたので今回の受賞につながったのではないのかと考えております。昨年の年始頃からシステム部への問合せ対応で芳しくない状況が発生することが多く、皆様の業務に支障が出てしまいご迷惑をおかけしておりますが、極力早く解決できるよう心がけておりますのでよろしくお願いいたします。



実務部門

事務 古澤 明里

4月で入社してちょうど6年になりますが、今回の表彰で責任感を持って取り組む業務姿勢を組織に貢献していると評価いただけたことが、非常に光栄であり私自身の自信にもなりました。ここ2～3年は、新型コロナウイルス感染症に関する突発的な案件が多く、期日が短期間の依頼になりがちで関係部署に負担がかかったと思いますが、ご協力いただけたことが表彰につながったと考えています。今後も、真面目に仕事に尽力したいと思います。

受賞おめでとうございます！

座ってできる!

理学療法士監修!

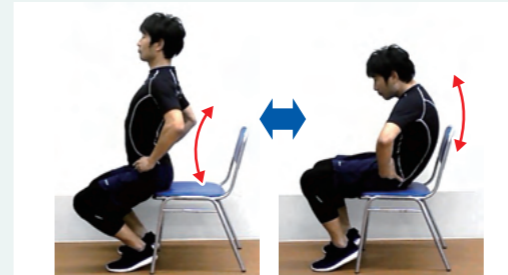
肩こり・腰痛予防運動

肩こり・腰痛でお悩みの方にオススメの運動をご紹介します。



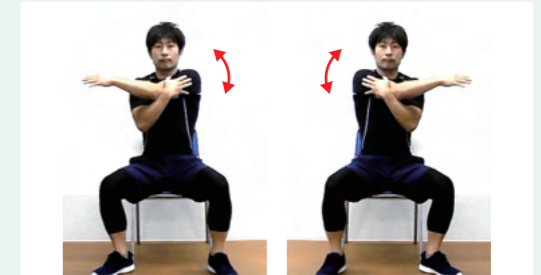
LET'S TRY!

①腰そらしと、肩すくめ(前後)



おしりを浅く腰かけ、ひざを深く曲げた状態から、息を吸いながら胸をはり、はきながらすくめていきます。

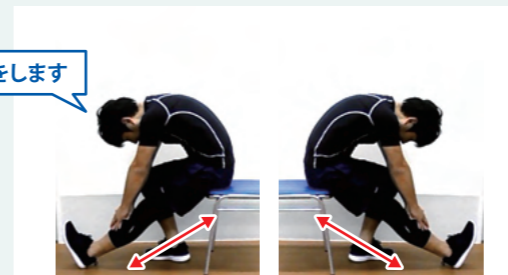
⑤脇の下のストレッチ(左右)



ひじを引っ張るような感じでゆっくり胸に押し付けます。

②大腿・下腿後面のストレッチ(左右)

おじぎをします



片足を前に出し、かかとをつけ、ひざを伸ばした状態から痛みのない範囲でおじぎをします。

⑥脇の下・体幹ストレッチ(左右)



両手を頭の後ろで組み、体を横へ曲げていきます。

③大腿内側のストレッチ

おじぎをします



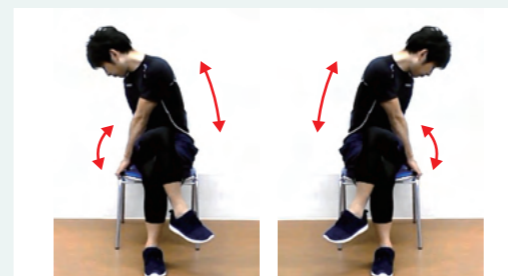
股を開き、手はひざの上にそえて、おじぎしながら太ももの内側を伸ばします。
※足幅は痛みのない範囲で調整しましょう。

⑦肩甲骨はがしその1(左右)



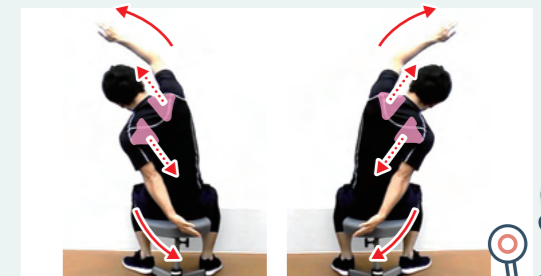
頭と腰の後ろに手をまわし、体を横へ曲げていきます。

④股関節・体幹のストレッチ(左右)



足の上に組んだ状態で体を後ろにひねります。

⑧肩甲骨はがしその2(左右)



左右対称に手を伸ばし、体を横へ曲げていきます。

ぜひ、実践してみてください!



監修:松波総合病院リハビリテーション技術室 大久保 佳範



輪島派遣の松波総合病院医師ら回顧

道路寸断が大きな壁に 災害用機器「普段の習熟重要」

災害用機器「普段の習熟重要」

道路や水道などのインフラが深刻な被害を受ける中で、医療支援を担い続ける小島好修医師（白）と八十八川雄司医師（右）が、松波総合病院に...

災害用機器「普段の習熟重要」

災害用機器「普段の習熟重要」

2024年2月9日岐阜新聞掲載

柔道男子66キロ級 杉浦選手 松波総合病院

「夢はでっかくロス五輪」

県内実業団所属で初、B強化選手に

柔道男子66キロ級の杉浦冬唯選手（24）が、松波総合病院で、世界大会の日本代表レベルに準ずる「B強化選手」に、県内の実業団所属として初めて選ばれた。「一つの目標に手が届いた。柔道人生の中で大きな飛躍」。2028年ロサンゼルス五輪への出場を目指し、さらなる活躍を誓う。（都沙 麗）

「夢はでっかくロス五輪」

「夢はでっかくロス五輪」

「夢はでっかくロス五輪」

2024年2月14日中日新聞掲載

松波総合病院柔道部からのお知らせ

松波総合病院柔道部練習会のご案内

笠松中央公民館にて、下記の日程で練習会を行っております。経験者はもちろん、柔道未経験の方でも基本からお教えますので、ご家族・ご友人などお誘いあわせのうえ、柔道場へお越しください。見学だけでも大歓迎です。

日時	毎週月曜日・木曜日(祝日は休止です) 18時00分～19時30分	場所	笠松中央交流センター 1階 多目的室 柔道場	連絡先	058-388-0111(内線 51668) 松波総合病院 柔道部監督 松井 ※参加される方は、事前にご連絡ください。
-----------	-------------------------------------	-----------	---------------------------	------------	---

第56回平和カップ広島柔道大会について

3月31日(日)に開催された「第56回平和カップ広島柔道大会」で当院の柔道部が男子一般2部に出場し、第3位の成績を収めました。予選リーグを勝ち抜き、トーナメント戦で全日本学生上位入賞チームにも勝つことができ、今回、第3位の結果を収めることができました。引き続き、皆さまのご声援のほどよろしくお願い申し上げます。



岐阜県スポーツ賞にて受賞しました

2月26日(月)に岐阜県庁にて「令和5年度岐阜県スポーツ賞表彰式」が開催され、当院の柔道部である杉浦冬唯選手が個人にて受賞しました。この表彰式は昨年、スポーツ分野で国際大会や全国大会で、優秀な成績を収めた個人や団体をたたえるもので、今回は個人101人、40の団体が受賞され、その中に杉浦選手が選ばれました。



我が家のペット自慢

まつなみ ペットリレー

【名前】プーちゃん、チョコちゃん、笑ちゃん 【飼い主】松波 和寿病院長

我が家のわんちゃんたちについて紹介します。

- 1.プーちゃん**
プーちゃんは我が家では一番のボス、すごく賢く、新人が来るといろいろ家のルールを教えてくださいました。いつも他の二匹を従えていましたが残念ながら、つい先日17歳で橋を渡り天国に行ってしまいました。
- 2.チョコちゃん 6歳**
チョコちゃんは元気で活発なミニチュアダックスフンドです。小さな体ながらも、驚くほどの運動能力と俊敏さを持っています。家ではいつも元気に走り回っています。でもおやんちゃで、わざと粗相をします。
- 3.笑ちゃん 6歳**
笑ちゃんは優しい性格のゴールデンレトリバーで、まるで天使のような存在です。笑ちゃんは人が大好きで誰でも温かく迎え入れ、いつも心地よい癒しを提供してくれます。ただし太り過ぎで今ダイエット中です。

我が家のわんちゃんは個性と魅力がいっぱいで、ペットではなくパートナーの存在です。

